

平成 29 年 4 月 28 日

関 係 各 位

日本農業気象学会創立 75 周年記念大会
大会委員長 北野 雅治

日本農業気象学会創立 75 周年記念大会（2018 年全国大会，ISAM2018）への
協賛・広告のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は日本農業気象学会の運営につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、日本農業気象学会の 75 周年を記念した大会を平成 30 年 3 月 13～16 日に学会発祥の地である福岡（九州大学の伊都キャンパス）で開催する運びとなりました。当大会では、人類にとって普遍的かつ最重要項目とも言うべき「環境」と「食料」に関して、国内のみならず海外の研究者も交えた学術交流（国内大会、国際会議）を行い、関連課題群の解決に向けた英知を集結する機会にしたいと考えております。また、一般向けの公開シンポジウムも併せて開催することで、研究者のみならず一般の方にも広く科学的情報を発信・共有する予定であります。

つきましては、諸事多難な折、誠に恐縮ではございますが、日本農業気象学会創立 75 周年記念大会の趣旨をご理解いただき、ご協賛を賜りたく、ここにお願い申し上げます。

なお、ご協賛の内容につきましては、下記の通りとさせていただきますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

1. 大会概要 別添 1 をご覧ください

2. 協賛・広告内容

協賛・広告コース	金額	特典
プラチナ	200,000 円	OS, 拡大展示, 1 頁広告, 3 名招待(参加・懇親会)
ゴールド	100,000 円	OS, 展示, 1 頁広告, 2 名招待(参加・懇親会)
シルバー	80,000 円	展示, 1 頁広告, 1 名招待(参加・懇親会)
ブロンズ	50,000 円	1 頁広告, 1 名招待(参加・懇親会)

※OS（オーガナイズドセッション）・・・プレゼンテーション

3. 申込・納入方法 申し込み用紙（別添 2）にご記入・ご送付のうえ、ゆうちょ銀行への郵便振替でお願いします。振替確認後、領収証をお送りします。

店番：748

口座番号：9409596

口座名称：日本農業気象学会創立 75 周年記念大会実行委員会

4. お問い合わせ先

実行委員長・事務局長 安武大輔

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 九州大学大学院農学研究院

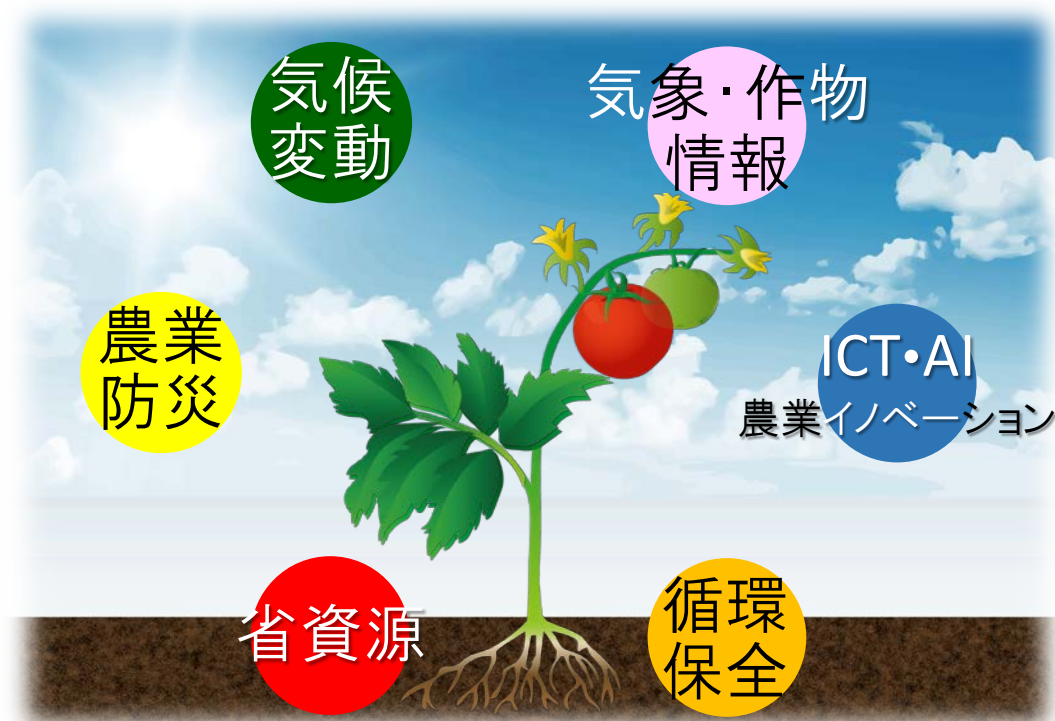
Tel & Fax: 092 - 642 - 2924

E-mail: yasutake@bpes.kyushu-u.ac.jp

以上

日本農業気象学会 75周年記念大会

2018年福岡大会/International Symposium on Agricultural Meteorology



日本農業気象学会は、「気象」と「農業」をキーワードにした幅広い活動を展開している学術団体です。学会創立75周年目にあたるこの度、学会創立の地である福岡で記念大会を開催致します。

次世代も持続可能な 「農業」と「生態系」の姿を目指して

期間：2018年3月13日（火）～16日（金）

場所：九州大学 伊都キャンパス（福岡市）

後援（予定）：九州大学，福岡県，九州農政局
九州沖縄農業研究センター

日本農業気象学会 創立 75 周年記念

2018 年全国大会 / International Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2018

1. 開催趣旨

本大会は、日本農業気象学会 (<http://agrmnet.jp/aboutus/aboutus/>) が主催する毎年定例の全国大会（国内）および国際会議であり、平成 30 年 3 月に福岡市（九州大学伊都キャンパス）で開催予定（平成 30 年 3 月 13～16 日）である。

日本農業気象学会は、農業生産と気象との関係、農耕地における気候、微気象の成り立ち、耕地・施設環境の改善・調節など、人類にとって普遍的かつ最重要項目とも言うべき「環境」と「食」に関する科学的知見の向上と、それらに基づいた社会貢献を目的とする学術団体である。その創設は昭和 17 年（1942 年）の秋にさかのぼり、当時の九州大学教授・鈴木清太郎氏が中心となっており、台北帝国大学教授・白鳥勝義氏、中央気象台産業気象課長・大後美保氏、および養賢堂社長・及川伍三治氏らとともに学会をスタートさせた。

それから間もなく 75 年の年月が経過しようとしている。その間、人類を取り巻く「環境」に関しては、気候・気象の激化などの気候変動（異常高温、異常低温、集中豪雨、干ばつ、スーパー台風、竜巻など）、大気・地水環境の汚染、および天然資源（石油、リン鉱石、淡水など）の不足・枯渇などの問題群がますます顕在化・深刻化しつつある。一方、「食」に関しては、前述の環境問題の状況下でも、効率的かつ持続可能な農業生産を行うことが必要であり、さらに、歯止めのかからない世界人口の増加に対して、その需要を満たすことも同時に求められている。すなわち、このような「環境」と「食」に関する困難な状況の打破に向けて、いま、日本農業気象学会が担う使命と役割はかつて無いほど高まっている。

そこで、学会創立 75 周年にあたるこのたび、学会員が学会の起源ともいえる福岡の地（九州大学）に集まり創立 75 周年を記念する大会への参加を通すことで、日本農業気象学会の学術の底流を改めて確認・共有するとともに、前述の「環境」と「食」に関する課題群を解決する英知を集結する機会としたい。また、学会員以外の関連分野（あるいは異分野）の研究者、技術者を交えた学際的活動や民間企業、行政機関も交えた産官学連携の深化にも努めたい。さらに、海外の関連学会との協力体制を敷くことで多くの海外研究者を誘致し、国内のみならず国際的観点からの議論も深めたい。同時に、一般向けのシンポジウムも無料公開することで、学会の最新の知見を広く社会に還元することを行う。

以上のような「環境」と「食」に関する効果的かつ有機的な議論・連携の場となる記念大会を、歴史的、地理（交通）的、経済的魅力が高い福岡の地で開催し、企業、大学、研究所などからご支援を賜って大会を成功させることで、学術と農産業の進展への貢献が期待できると確信する。

2. 期間

2018 年（平成 30 年）3 月 13 日（火）午後～16 日（金）午後
（17 日（土）はエクスカージョン）

3. 会場

九州大学伊都キャンパス・椎木講堂（福岡市西区元岡）

4. スケジュール (予定)

日時		2018 年全国大会	ISAM 2018
3 月 13 日 (火)	午後	一般講演・OS	Reception Poster S. (Part 1)
3 月 14 日 (水)	午前 昼 午後 夜	記念式典 (祝辞, 記念講演) (ISAM と共通) 昼食会・評議員会 総会・シンポジウム (ISAM と共通) 懇親会	Ceremony (共通) Symposium (全国大会 と共通)
3 月 15 日 (木)	午前 昼 午後	一般講演・OS 各種委員会 一般公開シンポ・企業 OS	Oral Session Poster S. (Part 2)
3 月 16 日 (金)	午前 昼 午後	一般講演・OS 各種委員会 一般講演・OS・ミニエキスカージョン	Oral Session Poster S. (Part 3)
3 月 17 日 (土)	終日	エキスカージョン (福岡近郊)	

5. 大会組織 (敬称略)

- ・ 75 周年記念大会委員長 :
 全国大会 : 北野雅治 (九州大学)
 ISAM : 小林和彦 (東京大学 : 国際担当理事)
- ・ 実行委員長 : 安武大輔 (九州大学)
- ・ 事務局長 : 安武大輔 (九州大学)
- ・ 実行委員会組織 :
 北野, 安武, 脇水, 凌, 大槻 (九州大学)
 脇山, 柴田, 後藤, 日高, 松尾, 野見山 (九州沖縄農研センター)
 竹下, 多炭 (宮崎大学), (神田鹿児島大学), 川満 (琉球大学), 下高 (長崎総合科学大学)
 山本, 荊木, 佐合 (山口大学)
- ・ ISAM 特任委員 :
 平野 (北海道大学), 谷 (静岡県立大学), 編集幹事, 凌・大槻 (九州大学), 多炭 (宮崎大学), 日高・松尾 (九州沖縄農研センター), 後藤 (国際農林水産業研究センター)
- ・ 若手企画委員会 (委員長 : 安武) :
 根本 (北海道農業研究センター), 臼井 (北海道農業研究センター), 下田 (北海道農業研究センター), 熊谷 (東北農業研究センター), 間野 (千葉大学), 松田 (東京大学), 丸山 (中央農業研究センター), 小野 (農業環境変動研究センター), 平田 (国立環境研究所), 遠藤 (大阪府立大学), 木村 (鳥取大学), 吉越 (西日本農業研究センター), 佐合 (山口大学), 松尾 (九州沖縄農業研究センター), 日高 (九州沖縄農業研究センター), 野見山 (九州沖縄農業研究センター)
- ・ 記念大会顧問 :
 大政 (東京大学), 小沢 (明治大学), 松岡 (千葉大学), 廣田 (北海道農業研究センター), 北宅 (大阪府立大学), 大場 (長崎総合科学大学)

6. 参加者数（予定）

350 人（うち外国人参加者数 50 人）

7. 懇親会

天神スカイホール（〒810-0001 福岡市中央区天神 1-4-1 西日本新聞会館 16 階）

8. 協賛・広告

- ・福岡市コンベンション開催助成金
- ・企業，団体への依頼

協賛・広告コース	金額	特典
プラチナ	200,000 円	OS, 拡大展示, 1 頁広告, 3 名招待(参加・懇親会)
ゴールド	100,000 円	OS, 展示, 1 頁広告, 2 名招待(参加・懇親会)
シルバー	80,000 円	展示, 1 頁広告, 1 名招待(参加・懇親会)
ブロンズ	50,000 円	1 頁広告, 1 名招待(参加・懇親会)

International Symposium on
Agricultural Meteorology ISAM2018
75th Anniversary of the Society of Agricultural Meteorology of Japan



Missions & Challenges *for Sustainable Agriculture and Ecosystems under Global and Local Issues*

13th (Tue.) – 17th (Sat.) March, 2018

Fukuoka, Japan

Kyushu University



The Society of Agricultural Meteorology of Japan was established on October, 1942. We will hold the 75th anniversary symposium at Kyushu University, which is the birthplace of *Agricultural Meteorology* in Japan.

We welcome all participants from all over the world to ISAM 2018.

日本農業気象学会創立 75 周年記念大会（2018 年全国大会，ISAM2018）

協賛・広告の申込書

大会の趣旨に賛同し、以下の通り協賛・広告いたします。

平成 29 年 月 日

会社・団体名	
申し込み責任者	氏名： 部署： 役職： 住所：〒 電話番号： E-mail：
協賛・広告コース	選択されるコースの□をにチェック☑を入れて下さい □プラチナコース（20 万円/OS，拡大展示，1 頁広告，3 名招待） □ゴールドコース（10 万円/OS，展示，1 頁広告，2 名招待） □シルバーコース（8 万円/展示，1 頁広告，1 名招待） □ブロンズコース（5 万円/1 頁広告，1 名招待）
備考	ご質問，ご要望等ございましたらご記入ください

※広告原稿の作成・ご提出方法等は以下の通りです：

- ・ A4 用紙における上下左右の余白 25 mm の内側（縦 24 cm，横 16 cm）が広告スペースになります。
- ・ 広告原稿は，PDF ファイル（ワード，パワーポイントも可）などの電子ファイルでご用意ください。なお，編集の都合上，電子ファイルにはパスワードを付けないようお願いします。
- ・ 刷り上がりは白黒印刷になります。元の前稿がカラーの場合は，印刷の際のトラブルを避けるため，白黒に変換した原稿ファイルをご準備いただけると幸いです。
- ・ 原稿ファイルは事務局安武（yasutake@bpes.kyushu-u.ac.jp）まで添付でお送りください。
- ・ 原稿送付の締め切りは，2017 年 12 月 31 日とします。
- ・ 広告の掲載場所については，事務局にご一任ください。